

東日本大震災

未来へ、
前を向いて、立ち上がった



大船渡北小学校避難所では、食後、大量のお椀を避難者が協力して洗った



立根学校給食共同調理場では、地域住民が協力して各避難所に配るおにぎりを作った

市民一人ひとりが、
協力し合い、それぞれ
の立場で前に突き
進んだ

平成23年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とする地震が発生。その後の大津波により、まちの姿が一変。それでも、市民は、被災直後から、震災前の生活やまちを取り戻そうと前を向いて立ち上がりました。

年表

平成

- 3月11日 東日本大震災発生
消防署及び消防団による救助活動
海上保安庁の巡視船艇、航空機による捜索開始
避難所の開設及び炊き出しの開始
市内の国道45号の道路啓開及び捜索活動を開始
保健師等による避難所を巡回しての保健活動開始
社会福祉協議会が市役所玄関前に災害ボランティアセンターを開設
- 12日 自衛隊給水車による給水活動開始
市内の国道45号の道路啓開が終了
市役所本庁舎を含む、盛町の一部で電力が復旧
国際救助隊（中国）が活動開始
銀河連邦構成市町による支援開始
国際救助隊（米国・英国）が活動開始
岩手県知事による避難所の慰問
- 13日
- 14日
- 15日
- 16日



震災直後、沿岸各地に避難所が開設され、共同生活が始まりました。
情報伝達手段が遮断状態となり、市役所や県庁は、さ

さまざまな避難情報や支援を求め、一日も早く以前の生活を取り戻すため、お互いに助け合い、力を合わせ、突き進みました。

大混乱の中、市民一人ひとりが、一日も早く以前の生活を取り戻すため、お互いに助け合い、力を合わせ、突き進みました。

- 18日 被災者の入浴支援開始
一般家庭のし尿汲み取り開始
障害車両の撤去・移動開始
可燃ごみの通常収集開始
一部の地域から上水道の給水開始
JAXAの支援により人工衛星を利用して、市役所本庁舎用インターネット回線確保
海上自衛隊による捜索開始
臨時災害放送局「おおふなどさいがいエフエム」の開局
- 20日
- 21日
- 22日
- 23日
- 24日
- 27日
- 28日
- 31日
- 4月4日 市直営路線バス8路線の無料運行開始
応急仮設住宅の入居申込み受付開始
宮城県沖を震源とするM7.2の余震が発生（本市は震度6弱）し、市内全域で停電が発生
市内小学校の入学式
市内中学校の入学式
応急仮設住宅入居開始
災害義援金、被災者生活再建支援金などの申請受付開始
固定電話、携帯電話が復旧（被災地域等の一部を除く）
- 5月2日
- 6日
- 7日
- 27日
- 6月4日 簡易水道が復旧（被災地域等の一部を除く）
大船渡魚市場業務再開
上水道が復旧（被災地域等の一部を除く）
自衛隊第9音楽隊（青森駐屯地）による激励演奏
太平洋セメント（株）大船渡工場での災害廃棄物の焼却処理開始
自衛隊の帰隊セレモニー
客船「飛鳥II」が入港
皇太子同妃両殿下が被災地のお見舞いのため、本市訪問
市内全避難所閉鎖
大船渡市東日本大震災犠牲者合同慰霊祭を開催
大船渡市復興計画を策定
- 7月24日
- 27日
- 8月5日
- 28日
- 9月3日
- 10月31日



断水のため、冷たい川の水で洗濯をした



市役所市民ホールに張り出された避難者の安否情報

県大船渡地区合同庁舎に設置された衛星電話から、「無事」を伝えた

